

山形県男女共同参画センター

CHERIA チエリア

vol. 45
2016 Spring

Contents!

- ▶ 平成28年度
山形県男女共同参画センター事業のご案内
- ▶ 山形県男女共同参画計画
山形県DV被害者支援基本計画 **新しくなりました**
- ▶ 平成27年度男女共同参画地域講座
チャレンジ応援やまがた
- ▶ チエリアの仲間になりませんか?
チエリア登録団体紹介
- ▶ チエリアからのお知らせ **インフォメーション**

女性の活躍推進を支える人材育成

■ チェリア塾の開講

チェリアでは、女性の活躍推進を進めるうえでのキーパーソンや女性リーダーの育成を目的に、学習講座「チェリア塾」を開講します。

★チェリア塾基本コース

基本コースは、総合人材育成システムのスタートとして位置づけ、男女共同参画に関する基本的な知識と考え方を身につけ、地域で男女共同参画社会づくりを推進するために、地域社会の課題を捉え、問題解決に向けて行動できる女性リーダーを育成します。

【期 日】 6月4日(土) 開講、
7月30日(土) まで5回講座を予定

【会 場】 最上地域

【参加費】 3千円

★チェリア塾実践コース

実践コースは、チェリア塾の基本コースで身につけた知識をより高め、その知識を活かし実践力を身につけるために開講します。原則として、前年度の基本コース修了生を対象とします。

【期 日】 4月より開講予定

【会 場】 置賜地域

【参加費】 3千円



地域の男女共同参画を進めるために

■ 地域男女共同参画施設連携事業

県内市町村に設置されている男女共同参画施設の情報共有化を図り、連携を強化するため情報交換会を開催します。

■ 男女共同参画連携会議

県内の各市町村・総合支庁と連携を図り、地域での男女共同参画の取り組みの拡大と各種施策・事業の効果的な展開を県とともに図ります。

■ 地域男女共同参画ネットワーク活動支援

地域における女性団体等によるネットワーク化を進めるため、その活動と促進を支援します。



■ 男女共同参画地域講座

地域で活動している団体・グループや市町村と連携して講演会等を開催します。今年度は、次の市町村で実施する予定です。

【村山地域】 山辺町、河北町 【最上地域】 鮭川村
【置賜地域】 長井市 【庄内地域】 酒田市

■ チェリアフェスティバル山形 2016

【期 日】 平成28年10月16日(日)

【内 容】 オープニングアトラクション、
ポスター展示、講演会、
フリーマーケット、
ワークショップ、
寸劇、お茶席など



【講演会講師】 未定

■ 登録団体ネットワーク会議

登録団体の活性化を図るため、団体の方々の交流や情報交換を行います。

【対 象】 チェリア登録団体

■ 学習会等支援

団体・グループが自ら企画、実施する男女共同参画に関する講演会・研修会等に対し、その講師の謝金及び旅費交通費を助成します。(上限額2万円)

県民の意識改革を目指して

■ 県民企画事業

次の条件を満たす講座、セミナー等の開催や、各種調査・研究など、県民の学習機会を広げる企画を募集します。応募後、企画概要をプレゼンテーションしていただき、優れた企画の提案者に対し、実施にかかる経費を助成します。

【企画条件】

- A. 女性及び男性の意識改革につながるもの
- B. 女性の社会参画促進につながるもの
- C. 女性の人権についての問題解決につながるもの
- D. 家庭における男女共同参画促進につながるもの

【助成金額】

事業に要する経費の3/4 (上限額20万円) を助成します。

【資格条件】

県民3名以上で構成され、営利を目的としない等の条件を満たす団体・グループ

【募集期間】

平成28年4月中旬～5月中旬

【プレゼンテーション及び審査会】

平成28年6月中旬

■ 男女共同参画学習資料の作成配布

県内全中学校の第1学年生を対象に、男女共同参画をより身近に理解してもらうとともに、将来の進路を考えたり学校生活を有意義に過ごすための意欲の喚起を促す内容のパンフレットを配布し、その活用を進めます。

■ 男性セミナー

育児や介護など、男性が抱える課題・問題をテーマとした講座・研修会を開催し、働く・生活する・活動する男性を支援します。

■ 男女共同参画週間推進事業

6月23日～29日の男女共同参画週間に、男女共同参画社会づくりを進めるための啓発事業を、県・市町村・女性団体等と協力して各地域において実施します。

チェリアでは、遊学館1階ギャラリーにおいてパネル展示を行うとともに、ラジオ等による広報を行います。



■ DV防止普及啓発事業

夫婦や恋人など、親しい間柄の暴力をなくすことを目指して、私たちの意志を表し暴力防止の理解を深めるために、DV防止期間にパープルリボンプロジェクトを県内市町村と一緒に取り組みます。

チェリアでは、遊学館1階ギャラリーにおいてパネル展示を行うとともに、来場者から設置したツリーにパープルリボンのオーナメントを飾っていただき、パープルリボンプロジェクトのシンボルにします。



男女共同参画に関する相談とその支援

■ 相談業務

【一般相談】 (休館日を除く)

火・水・木・金……9:00～17:00

土・日・祝日……13:00～17:00

【男性相談】

毎月第1・2・3水曜日……19:00～21:00

【専門相談】

☆法律相談

毎月第2・4木曜日 14:00～16:00

(無料 要予約)

☆こころの相談

毎月第2・4土曜日 14:00～16:00

(無料 要予約)

【一般相談専用電話】 023-629-8007

【男性相談専用電話】 023-646-1181

■ 相談員研修

県内の各相談機関で相談に関わっている方を対象に「男女共同参画の視点での対応」を学び、活用していくための研修会を開催します。

・相談機関初任者研修会

【期 日】 6月(予定)

【対象者】 相談業務初任者(概ね3年未満)



・相談機関実務者研修会

【期 日】 9月(予定)

【対象者】 相談業務実務者



■ 女性の悩みに寄り添う講座の開催

相談業務から見てくる女性の様々な悩みをテーマに取り上げ、参加者とともにその解決の糸口を見出し、自分らしく生きていくための講座を開催します。具体的な内容は未定です。

山形県 DV 被害者支援基本計画が新しくなりました

DVは犯罪となる行為をも含む重大な人権侵害であり、決して許されるものではありません。山形県では、DVの予防啓発を進め、DV被害者相談、保護、自立の支援に関して更なる推進を図るため、平成28～32年度の5年間の計画期間とする「山形県DV被害者支援基本計画」を策定しました。

基本目標

「男女が互いの人権を尊重する、暴力のない社会の実現」

女性も男性も共に自己の尊厳を大切にしながら、お互いを一人の人間として尊重し、他人を思いやることのできる社会の形成に向け取り組みを進めます。

「予防」から「自立」まできめ細かな対応

「予防」から「発見・相談・保護」そして「自立」まで、行政や関係機関が「連携」して、被害者一人ひとりの「安心」を考えたいきめ細かな支援を推進します。

基本の柱Ⅰ 男女が互いの人権を尊重したDVを許さない社会づくり

DV被害の予防に関する施策を推進します。DVは社会全体で考えるべき問題であるという認識の一層の浸透を図り、誰もが一人の人間として尊重される社会の形成に取り組みます。

また、若年層に向けたDVの予防教育の強化を図るとともに、子ども達を被害者にも加害者にもしない教育の充実を図ることでDVを許さない社会づくりを推進していきます。

基本の柱Ⅱ 早期発見・通報の理解促進と相談・保護体制の充実

被害者の発見・通報・相談・保護に関する施策を推進します。被害者の多様化、また被害者が抱えている問題の複雑化に対応し、被害者が安心して支援を求められるよう環境の整備に取り組みます。

基本の柱Ⅲ 被害を繰り返さない自立支援体制の整備

被害者の自立に関する施策を推進します。被害者がDVを乗り越え、新しい生活を築いていくため、加害者から精神的だけでなく経済的にも法的にも自由となれるよう自立支援体制の整備を推進します。

基本の柱Ⅳ 関係機関の協力・連携

国の関係機関、県、市町村、民間支援団体等との連携に関する施策を推進します。DVは、住居、生活資金、教育など複合的な問題を内包しており、単一の機関のみで解決策を見出すことが困難であるため、多様な被害者の状況に合わせて、関係機関の有機的な連携を図ります。



<施策の紹介：デートDV防止出前講座の実施>

県では、平成24年度より高等学校等にDV防止に関する専門的な知識等がある講師を派遣し、「デートDV防止出前講座」を実施しています。出前講座では、講師による講話のほか、DVDでの事例紹介、生徒や先生によるロールプレイなどを行うことで、DVをより身近な自分達の問題として考える機会を提供しています。

計画の詳しい内容については、県のホームページをご覧ください。

「これはDVかな?」、「DV被害から逃れたい!」と思ったら、すぐに関係機関へご相談ください。

相談名・内容	相談窓口	電話番号	受付時間	
DV相談	県配偶者暴力相談支援センター 山形県福祉相談センター(婦人相談所)	023-627-1196	月～金 (祝日・年末年始を除く)	8:30～17:15
	山形県村山総合支庁生活福祉課	0237-86-8212		
	山形県最上総合支庁子ども家庭支援課	0233-29-1274		
	山形県置賜総合支庁福祉課	0238-26-6027		
	山形県庄内総合支庁子ども家庭支援課	0235-66-4759		

山形県男女共同参画計画が新しくなりました

県では、このたび、男女共同参画と女性の職業生活における活躍を推進する指針として、平成28年度から32年度までの5年間の計画期間とする新たな「山形県男女共同参画計画」を策定しました。

今後、基本目標の実現に向けて、県民・事業者・行政が連携して取り組みを推進していきます。県民の皆様の主体的な参画について、御理解と御協力をお願いします。

基本目標

「一人ひとりがいきいきと能力を発揮しながら、思いやり、支え合う山形県」

性別や年齢などの属性に関わりなく、一人ひとりがそれぞれの個性や能力を十分に発揮し、家庭・職場・地域でそれぞれの役割を果たしながら、みんなが思いやりを持って、支え合っていく山形県の実現をめざします。

基本的な考え方

◆4つの基本の柱ごとに、総合的に施策を推進します。

基本の柱Ⅰ 意識づくり

男女が個人として尊重され、一人ひとりがのびやかに生きることができる社会をめざし、「人権を尊重する意識づくり」に取り組みます。

基本の柱Ⅱ 働く場づくり

男女の雇用等における均等な機会の確保やワーク・ライフ・バランスを推進し、促進されるよう、「共にいきいきと働くことができる環境づくり」に取り組みます。

基本の柱Ⅲ 地域づくり

誰もが暮らしやすく、活力あふれる地域に向けて、多様な人材が参画し、「共に支え合う地域づくり」に取り組みます。

基本の柱Ⅳ 安心づくり

暴力を根絶するとともに、貧困、高齢、障がいなど生活上の困難を抱える人が安心して暮らすことができるよう、「安心できる生活の確保」に取り組みます。

重点分野と主な取り組み

◆次の5項目は、新たな計画の重点分野として、特に力を入れて取り組みます。(○は主な取り組み)

<重点分野1> 雇用等における男女の均等な機会と待遇の確保

- 関係法令の遵守と男女間格差の是正
- 女性の登用促進
- ハラスメント防止対策の促進 など

<重点分野2> ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)の推進

- ワーク・ライフ・バランスに配慮した職場環境づくりの推進
- 男性の家事・育児・介護への参画促進
- 子育て・介護支援対策の拡充 など

<重点分野3> 多様な分野での女性の活躍(ウーマノミクス)の推進

- これまで女性の進出が少なかった分野への職域拡大の推進
- 女性の再就業支援
- 女性の起業に対する支援の拡充 など

<重点分野4> 地域における身近な男女共同参画の促進

- 地域における男女共同参画に関する気運醸成
- 自治会・町内会、PTA活動での男女共同参画の促進
- 防災分野における男女共同参画の促進
- 女性の活躍による農山漁村の活性化 など

<重点分野5> 政策・方針決定過程への女性の参画の拡大

- 政策・方針決定過程に参画する人材の育成とネットワークの形成促進
- 審議会等委員への女性委員の参画促進 など



女性活躍推進法*に基づく推進計画に位置づけ、女性の活躍を推進します。

男女共同参画計画のうち、基本の柱Ⅱを中心とする部分については、平成27年8月に制定された女性活躍推進法に基づく本県の女性の活躍の推進に関する計画(推進計画)に位置づけ、関係機関が情報共有を図りながら、連携して女性の活躍を推進します。計画の詳しい内容については、県のホームページをご覧ください。

※女性の職業生活における活躍の推進に関する法律(平成27年法律第64号)

チェリアの仲間になりませんか?

CHERIA 登録団体紹介!

チェリアでは団体グループ登録制度を設けています。随時受付中!詳しくはチェリアまで!

劇団「さんかくしかく」 男女平等の社会を目指して

私たちが取り巻く社会では、憲法にある男女平等が実現しているのでしょうか。少しずつ進んできてはいるようですが、まだまだ、問題はあちこちに転がっています。わたしたち劇団では、身近な生活の中の問題を取り上げ、テーマをきめ、脚本作りをします。上演の際は、劇を見てくださった方々とともにテーマについて考えるという活動をしています。

私たちのスタートは、平成10年の2月、遊学館で、クリスタル21主催の男女共同参画をテーマとした演劇フェスティバルに出演してからです。思いがけず最優秀を頂いたことがきっかけで、この劇団が生まれました。これまで地元北村山のみならず北は新庄から、南は南陽までと県内各地から、お招きをいただき、公演をし、男女共同参画について話し合いを行ってきました。

最近の演目は、日常生活からテーマをひろい「イクメン・イクメン」「豚カツ、婚活」「虐待!そんなことしていません」「わたしが理事?」「日本は104番め」などです。これからも、お声がかかればどこへでも出かけて参ります。団員は男女6名商店主、主婦、市議、元公務員等です。

この活動に共感してくださり、劇に興味や関心がある方、ぜひ、一緒に活動しませんか、お待ちしております。



▲「チェリアフェスティバル山形2015」男女共同参画を考えるワークショップ寸劇「日本が104位っていったい何?」より

劇団「さんかくしかく」

- 代表 小関 八重子
- お問い合わせ先 事務局 平 由利子
- TEL 0237-53-2922

一般社団法人「人間と性」教育研究協議会 山形サークル

(社)「人間と性」教育研究協議会は1982年に設立した歴史ある性教育研究会です。全国各地で活動が広がる中、山形サークルは東北地方初の研究会として2009年発足しました。山形サークルの自慢であり宝物は、その人材の豊かさです。学校現場で授業を実践している養護教諭を中心に、教員、思春期保健指導士、スクールカウンセラー、大学教員、弁護士、NPO代表、議員、看護職、医師とそれぞれの専門分野で性教育に携わってきたメンバーがそろっています。

サークル活動の柱は定例会(年3回)と、年1回の一般公開講演会です。

昨年12月の第7回講演会では、『さらば悲しみの性』の著者である河野美代子さんを講師に招き、100名近い参加者とともに思春期の性について学びを深めることができました。

今年7月30日～8月1日、第35回全国夏期セミナー山形大会が東北ではじめて開催されます。大会テーマ『いのちと人権をみつめ 今こそ平和をつくる性教育へ ～つながりをつかむものに～』には、2011年の東日本大震災の被害を「性と人権」という視点で見つめなおし、平和をおびやかされ、貧困と格差が広がっている日本の現状の中で、改めて性教育の大切さを伝えたい、という強い思いが込められています。記念講演は落合恵子さんの『いのちと人権…抗うということ』。模擬授業、分科会のテーマは多岐にわたり、学生、保護者の皆様にも興味を持って内容が満載です。どうぞご期待ください!



一般社団法人「人間と性」教育研究協議会 山形サークル

- お問い合わせ先 〒990-0892 山形市大字中野 4103 さとこ女性クリニック
- TEL 023-687-0213

平成27年度男女共同参画地域講座

チェリアでは男女共同参画社会づくりを推進する、市町村や地域の活動団体・グループが行う講演会等の開催を支援しています。今回は村山地域講座(中山町)を紹介します。



童謡詩人 金子みすゞの生涯～13編の詩を織り込んだ新作講談～

- 講師: 講談師 一龍齋 春水氏
- 期日: 平成28年2月11日(木)
- 会場: 中山町中央公民館 大ホール

今年度の村山地域講座は、中山町女性団体連絡協議会が毎年2月11日に開催している女性まつりと共同で開催され、町内外から270人を超える聴衆が参集しました。

講師として講談師の一龍齋春水氏をお招きし、「童謡詩人 金子みすゞの生涯～13編の詩を織り込んだ新作講談～」をテーマにご講演いただきました。

講演会前半では、声優としての活動について語られ、代表作である宇宙戦艦ヤマトの森雪や銀河鉄道999のクリアの声で場内を沸かせました。また、ご自身の介護体験についても語られ、命の大切さに触れました。

講演会後半は、童謡詩人 金子みすゞが26年という短い生涯の中で残した詩の中から13編の詩を織り込み、彼女の生涯を臨場感たっぷりにご講談いただきました。

講演会の他にも男女共同参画パネル「イラストで考える身近な男女共同参画」の展示を行いました。身近に潜んでいる男女共同参画の課題をイラスト付きで分かりやすく紹介しています。パネルをご覧になった方からは、「どのパネルもうんうんと頷きながら見ていました」などの感想が寄せられました。今まで当たり前だと思っていたことでも、問題意識を持って改めて考えてもらおう良いきっかけづくりになりました。



challenge over yamagata チャレンジ 応援 やまがた

Yamagata center for gender equality 山形県男女共同参画センター **チェリア**

一人ひとりが持てる力を発揮し、みんなが思いやり、支え合う山形県の実現をめざして

サイト内検索 お問合せ

HOME 施設案内 利用案内 図書資料 情報 相談案内 男女共同 参画情報 団体 グループ イベント 実施報告 書類ダウ ンロード リンク集 チャレンジ 応援やまがた

チェリアのホームページには、「働きたい」「起業したい」「社会貢献したい」など様々な分野でチャレンジしたい女性に向けて、各支援機関の講座やイベントなどの情報を掲載しています。(ホームページのトップ画面で「チャレンジ応援やまがた」をクリックしていただくことができます。)

また、仕事や地域活動等さまざまな分野において、現在県内で活躍されている個人や団体を「チャレンジ事例」として掲載していますので、一部をご紹介します。

子育て応援団「あんよ」(真室川町)

チャレンジ分野: 育児支援、社会貢献



※写真および文章は取材当時のものです。

真室川町の子育て支援団体。町内の公共施設3ヶ所を拠点にして、「遊びの広場」を開設している。メンバーは現在37名。そのほとんどは山形県が主催する「子育て応援団養成講座」を修了した女性である。

活動の中心である「遊びの広場」は、真室川地区の総合保健施設、釜淵地区の釜淵多目的集会施設、安楽城地区のふれあいセンター安楽城でそれぞれ月2回ずつ実施し、年3回漬物やぜんまい炒りなどの郷土料理を三世代が揃って味わうほか、あやとりや折り紙などの伝承遊びを楽しむ「あんよカフェ」を実施している。

また、町からの依頼に応じて登園バスの添乗支援や、町や各種団体が開催するイベントでの託児協力も行っている。



男性が行う介護 ～ひとりで頑張らないために～

●日時 平成28年3月12日 10:00～
●場所 特別養護老人ホーム「ながまち荘」



今年度の男性セミナーは「男性が行う介護」をテーマとして、山形市の特別養護老人ホーム「ながまち荘」にご協力をいただき開催しました。施設内を見学し、「ながまち荘」で働く男性介護士さんの体験談、保健師さんから「男性が行う介護の実情」について、そして生活相談員さんから「ながまち荘」が取り組んでいる「高齢者の就労支援」と「認知症サポータースキルアップ研修」について伺いました。

男性は介護も仕事のようにきちんと行うけれど、それゆえに考えている通りに進まなくなったときに立ち行かなくなってしまう場合があること。介護の悩みを誰にも話せず孤立しがちな傾向にあること。それを防ぐため、ケアマネージャーや介護者同士、地域社会とつながることで情報を得られたり、自分の意見を介護サービスに通しやすくすることもできること等を伺いました。また、家族が疲弊してしまわないように、可能な部分は介護サービスを受け、家族にしかできないことをするために体力を残し、介護者自身が心身ともに健康であることが大切、というお話も伺いました。

介護者の心と体を健康に保つことが介護を続けていく力になること、そのために男性はひとりで頑張りすぎず、たまには手を抜いて長く介護と付き合っていくことが大事であることを学んだ貴重な時間となりました。



男女共同参画学習会等 支援事業

男女共同参画社会づくりを目的として活動している団体・グループ等が開催する男女共同参画に関わる講演会等について、講師謝金や旅費を助成します。(20,000円を限度) 講演会等を企画される方、ご相談ください。

平成27年度実績(申込順)

申請団体	学習会等名(テーマ)	講師
チェリア塾3期生の会	「夢マップ3Dで描く5年後の私」(講座)	経営コンサルタント 佐竹 陽一氏
やまがた 成年後見アドバイザーの会	「あなたの老後は大丈夫?成年後見制度の利用法の全て」 (学習会)	司法書士 奥山 雅士氏
おやコミ研究所	「人生マップで私の人生をプロデュース ～10年後の私に会いに行こう～」(ワークショップ)	ビジョン カム ツール株式会社 代表取締役 藤原 勝氏
山形県健康生きがいづくり アドバイザー協議会	協議会設立14周年記念講演会「笑い与健康」	山形県保健医療大学 教授 佐竹 真次氏
山形地区退職女性教職員の会 千歳会	「活躍してきた山形の女性たち⑥ ～声楽家 加藤智恵 氏の生き方～」(講演会)	詩人 高沢 マキ氏
一般社団法人「人間と性」 教育研究協議会 山形サークル	第7回講演会「若者の性の現状とかかわり方～ 診療の現場から見えること～」(講演会)	産婦人科医師、河野 美代子氏
山形県婦人連盟	山形県婦人連盟70周年記念大会 「漢方に学ぶ～健康とよくなる生き方～」(講演会)	薬剤師・鍼灸師 渡辺 洋井氏
さわやかグループ	ふれあいの集い 男女共同参画の意義について 「しあわせの明日づくり」(講演会)	山形県男女共同参画センター 前館長 金澤 和子氏
庄内ちえりあ	「働く女性のためのライフキャリア形成講座」(講演会・交流会)	株式会社資生堂 顧問 関根 近子氏

編集後記

一年間はあっという間! 広報誌を通して出会った皆様に感謝です。(昌子)
 珍しく、「簡単ブラウニーケーキ」やプリンでケーキに挑戦しました! 簡単でおいしくできましたヨ。(美紀)
 今年は雪も少なく、過ごしやすかったです。春の訪れも早そうですね。(恵美)

山形県男女共同参画センター チェリア

〒990-0041 山形市緑町1-2-36 (遊学館 2階)
 TEL 023-629-7751 FAX 023-629-7752
 相談専用電話 023-629-8007
 URL <http://www.yamagata-cheria.org/>
 開館時間 午前9時～午後5時
 休館日 毎週月曜日、毎月第3日曜日、年末年始
 平成28年3月発行
 編集発行 ●(公財) 山形県生涯学習文化財団



【アクセス】

- JR山形駅から
バス 市役所経由路線バスで
市役所前下車、徒歩5分
タクシー 約6分 徒歩 約25分
- 自動車
山形自動車道山形蔵王ICから約10分。県営駐車場をご利用ください。
(入退館時に駐車券を遊学館1階の総合案内へお出ください。)
(ご利用時間に応じて駐車料金が割引になります。)

チェリアのHPに
アクセスできます

